

## 2018年平昌大会におけるオリンピック・パラリンピック教育

CORE事務局 福田 佳太

### 1. はじめに

2018年2月8～12日、韓国で開催された平昌オリンピック・パラリンピック（以下、2018年平昌大会）におけるオリンピック・パラリンピック教育プログラムの1) 組織、2) 事業内容、3) 学校等に関する実践事例の観点から情報収集をするため現地調査を行った。

具体的な調査者、調査内容は以下の通りである。

### 調査者

- 宮崎 明世（筑波大学体育系准教授）
- 大林 太朗（筑波大学体育系助教）
- 福田 佳太（筑波大学体育系非常勤研究員）

### 調査内容

- ・平昌オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games、以下POCOG）のEducation Teamの一員であるA Ram Kim氏にヒアリングを行い、2018年平昌大会におけるオリンピック・パラリンピック教育の組織、事業内容（学校訪問、ウェブ教材等）、実施成果等に関する資料収集を行う。
- ・Gangwon National University（江原大学校）にあるOlympic Studies Center所属のHong Suk Pyo教授にヒアリングを行い、2018年平昌大会のオリンピック・パラリンピック教育における大学（研究機関）の役割について情報交換を行う。
- ・2つの競技エリア（Pyeongchang Olympic Plaza、Gangneung Olympic Park）を訪問し、大会期間中の教育・文化に関するイベント、展示物について調査する。



## 2. 調査結果

韓国での現地調査や資料収集で得た情報等をもとに、2018年平昌大会におけるオリンピック・パラリンピック教育についてまとめた調査結果は次の通りである。

2018年平昌大会は、韓国にとって1988年ソウル大会以来30年ぶりのオリンピック・パラリンピックであると同時に、初の冬季競技大会であった。大会開催にあたりPOCOGは、若者たちがオリンピック・パラリンピック教育プログラムを通じて、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの一部を担い、自身の健康的な変化や自分の限界を越えて挑戦するきっかけを与えることを目指した。このプログラムは、2015年8月よりオンラインプログラムとオフラインプログラムにて韓国全土で展開され、約600万人の児童生徒が参加した。各プログラムの詳細については、次の通りである。

### (1) オンラインプログラムについて

POCOGでは当初、教科書教材(冊子)を作成したがあまり使用されなかったためWebサイト(オンライン)にて教材や指導案を作成・提供した。韓国全土の教員や児童生徒が無料でログインすることが可能であり、月に5万人のアクセスがあった。韓国ではウィンタースポーツの認知度が低いため、冬季競技大会の競技種目やルールを教えることを重視し、ウィンタースポーツや平昌冬季大会への興味関心を高めることを目的とした。このサイトは、WATCH、TEACH、LEARN、DOWNLOAD、NEWS&EVENTSの5つのカテゴリで構成されていた。POCOGでは、学校の休暇期間中に教員を対象とした教員セミナー(Teaching seminar)を開催し、このサイトの活用方法の説明を行った。各カテゴリの詳細については、表1の通りである。

表1

カテゴリ	内容
WATCH	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技種目紹介やスポーツに関する動画(約5分間)</li> <li>・計27本               <ul style="list-style-type: none"> <li>→オリンピック競技種目紹介動画 15本</li> <li>パラリンピック競技種目紹介動画 6本</li> <li>スポーツに関する動画 6本</li> </ul> </li> <li>・オリンピック、パラリンピックの競技種目紹介動画では、歴史、競技場、用具・服装、種目、得点方法等が紹介された。</li> <li>・スポーツに関する動画では、The Olympic Values、The Paralympic Values、The Olympic Truce、Making the Olympic Games Happen、Becoming an Olympic City、The Olympic Torch Relay が紹介された。</li> </ul>
TEACH	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導案と授業用パワーポイントが入手可能               <ul style="list-style-type: none"> <li>→クイズや児童生徒と教師のディスカッションを重視</li> </ul> </li> <li>・テーマはWATCHと同様27項目</li> <li>・体育のみならず、様々な教科で使用可能</li> </ul>
LEARN	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインレッスン</li> <li>・10時間コース(20-30分/1レッスン)               <ul style="list-style-type: none"> <li>→コース終了後POCOGより証明書の授与</li> <li>→7万5000人が受領(2017年12月現在)</li> </ul> </li> <li>・大会期間中(学校は冬休み期間)、宿題がある</li> </ul>
DOWNLOAD	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児対象の塗り絵</li> <li>・テーマはWATCHと同様27項目</li> </ul>
NEWS&EVENTS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校独自の取り組みやイベントの紹介</li> </ul>



PyeongChang 2018™

Let's get ready for PyeongChang 2018!

The Winter Games curriculum has been designed to help excite, inform and engage students around the country in the countdown to the PyeongChang 2018 Olympic and Paralympic Winter Games.

## WATCH

A collection of 26 videos about the sports of the Olympic and Paralympic Winter Games and topics that go beyond sports.

More →



## TEACH

Multimedia classroom materials with detailed lesson plans for teachers of all subjects!

More →



## LEARN

An online school with video clips and fully interactive activities about the sports of the Olympic and Paralympic Winter Games for students in Korea.

More →



## DOWNLOAD

Fun activities about sports and beyond that you can download for free.

More →



## NEWS & EVENTS

Visit this section to find out what the Education team has planned and for the coming weeks and join an event close to you.

More →



Hoenggye Elementary School Support...  
Students from Hoenggye Elementary Sch...



Kimwha High School Supports Team It...  
Kimwha High School, the official yout...

The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION - HOME」 (<http://edu.pyeongchang2018.com/front/main.php>) (2018年2月15日閲覧) .

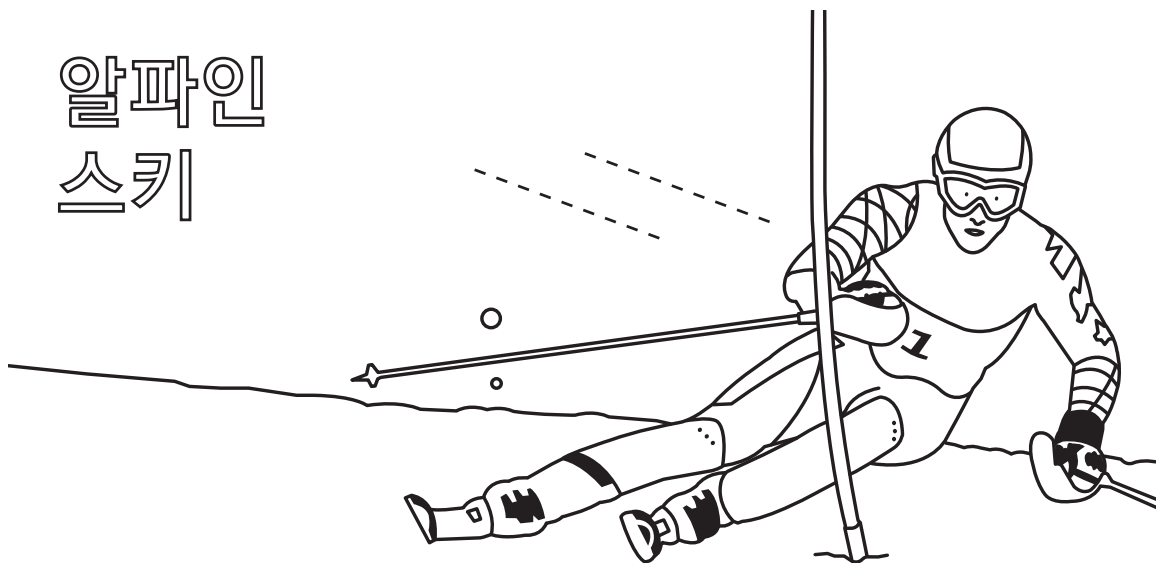
## 학습지도안

단원명	알파인 스키 (Alpine Skiing)		
학습 목표	1. 알파인 스키의 역사와 특성을 탐구한다. 2. 알파인 스키의 경기장, 장비, 경기방식, 경기결과 등의 기초지식을 학습하여 경기에 대한 전반적인 이해도를 높인다. 3. 나의 꿈을 콜라주로 표현한다.	장소 시간	교실 45 분
선택 수업	1. (진로탐색) 일러스트레이터 2. (활동체험) 스키(장) 체험 3. (체육융합) 스포츠+미술(콜라주)		

교수.학습활동		학습 내용
도입 질문		
	<p>1. 질문하고 대답을 유도한다. 정답) 프랑스 스키장의 이름은 '레 트와 발레'(les 3 vallées)이다. 단어 뜻 그대로, 발토랑스, 메리벨, 쿠슈벨이라는 이름의 3 개의 계곡이 연결된 스키장이다. 스키장 구석구석을 다 돌아보려면 한달이 걸릴 정도라고 한다. → 인터넷에서 '레 트와 발레'의 위치와 시설물을 사진과 비디오로 찾아보고 감상한다. 선택) 레 트와 발레 소개 영상 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=kvwH6wJ5Z7E">https://www.youtube.com/watch?v=kvwH6wJ5Z7E</a></p>	배경 지식 (5 분)
소개		
	<p>[예시 질문] 1. 이 그림은 알파인 스키 경기의 특징에 대해 몇 가지 보여주고 있다. 특징에 대해 이야기 해보시오. → 선수들은 허리를 숙이고 다리를 구부리며 얼굴을 든 자세로 스키를 탄다. 스키 뿐만 아니라 한 쌍의 막대를 들면서 균형을 조정한다.</p>	사건 정보 (1 분)
<p>1. 알파인 스키에 관한 설명 중 틀린 것은 무엇인가? a. 알파인 스키는 알프스 산악지방에서 가파른 경사를 스키를 타고 내려오는 데서 유래되었다. b. 알파인 스키는 1947년 올림픽에 의해 처음 도입되었다. c. 알파인 스키는 평탄한 눈 덮인 산을 장시간 내려올 때가지 움직이는 종목이다.</p> <p>2. 알파인 스키 강국들의 깃발을 5개 고르시오.</p>	<p>1. 비디오를 감상한다. 2. 퀴즈를 함께 풀고 정답을 확인한다.</p> <p>Q1 a. 알파인 스키는 알프스 산악지방에서 가파른 경사를 스키를 타고 내려오는 데서 유래되었다.</p> <p>Q2 b. 오스트리아(114), 스위스(59), 프랑스(45) → 괄호는 현재까지 올림픽 메달 획득 개수를 나타냄</p>	정보 확인 (3 분)

The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION - TEACH」 (<https://edu.pyeongchang2018.com/front/teach/teach>) (2018年2月15日閲覧) .

# 알파인 스키



알파인 스키는 용맹스런 선수들이 맹렬한 속도로 산을 타고 활주하는 설상 스포츠입니다.

Alpine skiing is a snow sport where courageous athletes compete down a mountain at very high speeds.



Provided by EF Education First  
EF is Official Education Sponsor of the PyeongChang 2018 Olympic and Paralympic Winter Games

www.pyeongchang2018.com/education

The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION - DOWNLOAD」 (<https://edu.pyeongchang2018.com/front/pages/resource>) (2018年2月15日閲覧) .

## (2) オフラインプログラムについて

オフラインプログラムでは、オリンピック、パラリンピックやスポーツの価値について様々な活動を通じて子どもたちに学ぶ機会を与えた。

### ア. POCOG による学校訪問

POCOC education Team のメンバーがスポーツに携わる仕事をしている人（医者、看護師、トレーナー等）と学校を訪問し、オリンピックやパラリンピックの価値、選手やコーチ以外のスポーツに関わる職業を児童生徒に紹介した。また一方的に教えるだけではなく、児童生徒が主体となりゲームのルール作成をさせオリンピックバリューを学ぶ機会も与えた。2015年に15校から開始し、大会までに韓国国内400校（約130万人）を訪問した。

### イ. イベントの開催

2018年平昌大会開催に向け、様々な関連イベントが韓国国内で開催された。例えば、2016年に School Exchange Programme が開催され、3カ国（韓国、日本、中国）の子供たちがそれぞれの他国開催の大会（2018年平昌大会、2020年東京大会、2022年北京大会）を自国でどのようにプロモーションするかを考えた。2017年には Peace Education Festival が開催され、7カ国（韓国、日本、中国、ロシア、カザフスタン、インドネシア、フィリピン）から子供たちが参加し、オリンピック、パラリンピックの価値に関するアクティビティを通じて交流が行われた。

また、POCOG の学校訪問やオンラインレッスンを積極的にしている学校より聖火リレーの走者を選出したり、大会期間中には1万6000人（300校）の児童生徒が江陵会場で試合観戦を行った。児童生徒は無料で観戦することができ、教育委員会から学校に生徒一人につき1000円（食事・バス代）が渡された。競技会場では、児童生徒がフラッグなどを活用してどのような応援ができるかのコンテストが実施された。

ウ. 各学校の取り組み

各学校では、様々な取り組みが行われていた。その中でも特徴的なものは、次の3つである。

・ Gyeonggi Academy of Foreign Languages

外国人観光客向けに韓国の歴史、文化、食事などを紹介する本を英語で作成した。



## GREETINGS FROM PYEONG CHANG 2018

경기외국어고등학교  
평창 프로젝트

나규원 장현주  
김다영 성세은 이서린 황지현 권정유  
박은서 조수빈 정유라

The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION – NEWS&EVENTS」 (<https://edu.pyeongchang2018.com/front/board/view?id=62&page=1>) (2018年2月20日閲覧) .

・ Hoenggye Elementary School

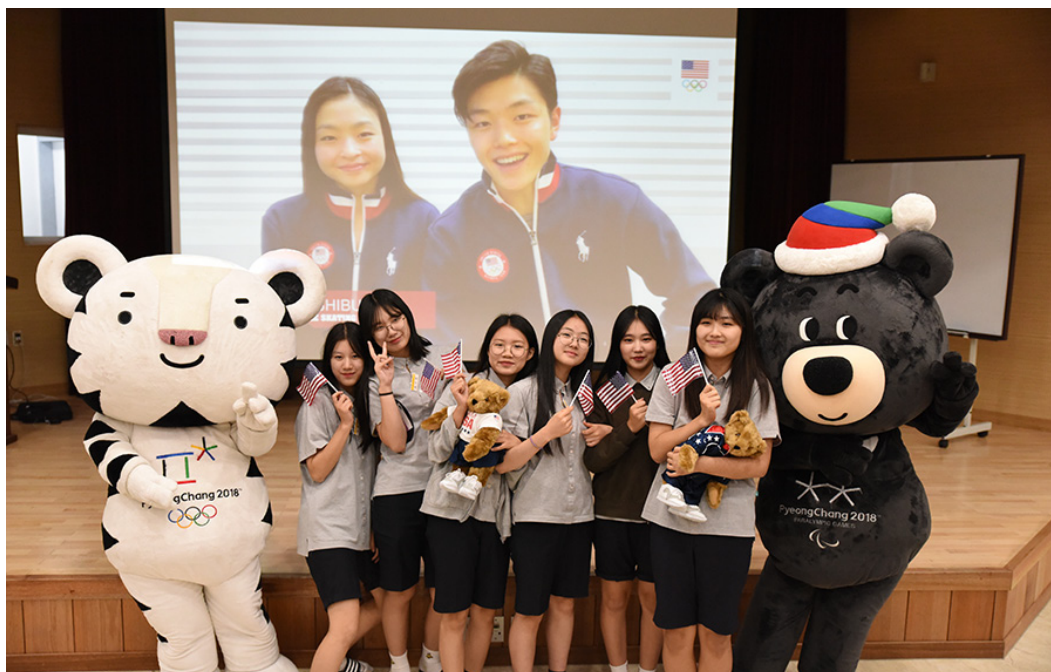
学校全体でイギリスチームの応援を実施した。イギリス大使館の協力を得て、イギリスについて学び互いの文化を教え合う交流やイギリス選手団に手紙を送った。また、オリンピックの歴史や意義、教室でミニカーリングを行いウィンタースポーツについても学んだ。トーチリレーやマスコットのイベントにも参加し、児童のオリンピック・パラリンピックへの機運醸成に努めた。



The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION – NEWS&EVENTS」 (<https://edu.pyeongchang2018.com/front/board/view?id=74&page=1>) (2018年2月20日閲覧) .

・ Jinbu Middle School

Jinbu Middle School では、POCOG とアメリカオリンピック委員会（United States Olympic Committee、以下 USOC）と協力して、2017 年 8 月より「Thank you PyeongChang」プログラムを実施した。このプログラムは、アメリカ代表のアイススケート選手である Shibutani 兄妹と Jinbu Middle School の生徒たち（約 30 名）がスカイプを利用して交流するものである。海外のアスリートと韓国の生徒が、スカイプを通して交流するという初めての試みであった。毎月互いに 1 つのトピック（Shibutani 兄妹：オリンピックに関すること、Jinbu Middle School の生徒たち：韓国に関すること）を教え合い、計 5 回の交流を行った。その他にも、facebook のクローズページで会話やメッセージを交換し積極的に情報交換を行った。大会期間中、生徒たちは Shibutani 兄妹の試合観戦を行い、競技終了後対面して交流を行った。



The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games「EDUCATION – NEWS&EVENTS」(<https://edu.pyeongchang2018.com/front/board/view?id=52&page=2>) (2018 年 3 月 5 日閲覧)。

エ. 一校一国運動

1998 年長野大会で初めて実施された一校一国運動が、2018 年平昌大会でも江原道（平昌地区含む）の小学校・中学校・高等学校の計 40 校（約 800 人対象）で実施された。実施内容は、各国の大使館と協力して応援する国の文化や言葉などを学ぶ体験型と、大会期間中小生が参加国を応援する行進や踊りを披露するフェスティバル型であった。

体験型プログラムを実施した平昌高校では、日本語が必修科目ということもあり、相手国として日本を選んだ。大会開催前には、日本大使館の職員を講師として招き、日本の文化や五輪の注目選手について学んだ。大会期間中には、応援プレート（「SARI FURUYA ファイト」「がんばれ」など）を作成し、バイアスロン女子 15 キロの競技観戦・応援を行なった。

フェスティバル型では、出場国の文化や特徴をイメージした衣装を作り、大会期間中（2 月 12 日）にアイススケート競技などが実施された江陵でパレードを行った。碧灘小学校の児童は日本の技術の高さをイメージしてロボット、仁邱小学校の児童はニュージーランドの海洋資源の豊かさをイメージしてザリガニやクジラなどの衣装を作成してパレードに参加した。



「朝日新聞 DIGITAL」(2018年2月14日)

### 3. おわりに

2018年平昌大会におけるオリンピック・パラリンピック教育は、POCOGが主導して2015年8月よりオンラインプログラムとオフラインプログラムにて韓国全土で展開された。約600万人の児童生徒が参加したことから、多くの児童生徒にオリンピック・パラリンピック教育が実践されたと考えられる。

多くの取り組みが実施された中でも、「Thank you PyeongChang」プログラムは特徴的な取り組みの一つであった。このプログラムは、POCOGとUSOC、Jinbu Middle Schoolが協力し、アメリカのオリンピック選手と韓国の高校生がスカイプやfacebookを活用して大会前から継続的に交流を行った。このプログラムを通して、オリンピック選手と生徒がコミュニケーションを取りながら、オリンピックの意義や歴史、国際理解や自国の文化等を学ぶことができたと考えられる。また、スカイプやfacebookを活用した交流は、通信技術が発達した現代において非常に参考になる取り組みであった。

調査の過程でインタビューを行ったA Ram Kim氏(POCOG Education Team)によれば、大会終了後はWebサイトはそのまま残しておき、韓国オリンピック委員会(Korea Olympic Committee)と韓国パラリンピック委員会(Korea Paralympic Committee)に引き継がれる予定とのことである。

今回の調査で得た知見をいかし、2年後に控えた2020年東京大会に向けた、そしてその後も継続されるべき有意義なオリンピック・パラリンピック教育の発展に尽力していきたい。

### 4. 主な参考文献

- ・ The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games 「EDUCATION」 (<http://edu.pyeongchang2018.com/front/main.php>) (最終閲覧日：2018年3月5日)。
- ・ United States Olympic Committee (<https://www.teamusa.org/>) (最終閲覧日：2018年3月5日)。
- ・ 毎日新聞『「一校一国運動」新たな花 長野から韓国へ 小中高40校が参加』、2018年2月7日(最終閲覧日：2018年3月12日)。  
<https://mainichi.jp/sportsspecial/articles/20180207/dde/041/050/050000c>
- ・ 産経ニュース『韓国でも「一校一国交流」 長野五輪の際の取り組みがモデル』、2018年2月12日(最終閲覧日：2018年3月12日)。  
<https://www.sankei.com/world/news/180212/wor1802120048-n1.html>
- ・ 朝日新聞 DIGITAL『日本応援担当の平昌高校 池上さん「上から割り当て？」』、2018年2月14日(最終閲覧日：2018年3月12日)。  
<https://www.asahi.com/articles/ASL2D5FXYL2DUTQP01V.html>
- ・ スポーツ報知『韓国の高校生「がんばれニッポン」 日本代表を応援する平昌高校』、2018年2月13日(最終閲覧日：2018年3月12日)。  
<https://www.hochi.co.jp/sports/winter/20180212-OHT1T50391.html>